

歯科材料1 歯科用金属  
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用金属材料 JMDN70796000

## ゼータボンドCo

### 【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には絶対に使用しないこと。

### 【形状、構造及び原理等】

成分・分量：

成分	分量
コバルト	61.1%
クロム	24.4%
モリブデン	7.2%
タンガステン	5.0%
その他	2.3%

原理：加熱溶融して鑄造する。

### 【使用目的、効能又は効果】

歯科メタルセラミック修復に用いる。

### 【品目仕様等】

JIS T 6121

耐力	440MPa
伸び	14.8%
熱膨張係数(50-500℃)	$14.0 \times 10^{-6} \text{K}^{-1}$
ヤング率(縦弾性係数)	220GPa
比重	8.5
液相点	1380℃
固相点	1330℃

### 【操作方法又は使用方法】

- ワックスアップ  
ハミールゼータに付属の取扱説明書に従いワックスアップしてください。
- スプルーの植立  
ゼータに付属の取扱説明書に従い植立してください。
- 埋没  
タイトリングとノンアスベストのリングライナーを用い、真空攪拌したリン酸塩系埋没材を使用してください。掘出しが容易にできる当社『スーパーベスト』のご使用をオススメします。
- タイトリングの焼却  
埋没材メーカーの指示に従って焼却してください。温度や係留時間は、タイトリングの大きさや数により、調整してください。
- 溶解と鑄造  
金属の量に応じてゼータバーナーのエアブローの長さを調整し、溶解してください。金属が一塊になり、炎の勢いにより溶融金属が全体的に動き出してから3~5秒後に鑄造してください。
- ろう着  
前ろう着は陶材焼付用コバルトクロム合金用を適法に従って使用してください。
- 焼付前準備  
形体修正後アルミナサンドブラスト処理し、スチームクリーナー等で洗浄してください。
- ディギャッシング  
ハミールゼータをお使いの場合、ディギャッシングは必要ありません。
- 陶材築盛  
陶材メーカーの指示に従って築盛、焼成してください。

### 【使用上の注意】

- 使用注意
  - 使用前に必ず、ハミールゼータに付属の取扱説明書を一読すること。
  - 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
  - 合金の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避ける為、局所排気装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
  - 合金を溶解する際、稀に破裂する恐れがあるので眼鏡やゴーグルなどで目や顔を覆うこと。
  - 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往症のある医療従事者は手袋などを着用し、直接接触が無いようにすること。
  - 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
  - 他の合金と混溶しないこと。
  - 残ボタンを再使用する場合、酸化膜や埋没材を完全に取り除き、新しい金属を半分以上加えて溶解してください。ただし、再使用した金属を混入させた場合は、物理的性質が低下することがありますので、極力おやめください。
  - 本合金は、添付文書に記載の用途以外には使用しないこと。
  - 本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

### 2) 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期限等】

- 貯蔵・保管方法  
本合金は、歯科医療有資格者以外が触れないよう適切に保管、管理すること。

### 【包装】

内容量：100g 250g 1kg

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

発 売 元：オーティック株式会社  
住 所：〒553-0003  
大阪府大阪市福島区福島7-14-20  
大阪みつほビル内  
電 話 番 号：06-6451-7385  
受 付 時 間：9:00~17:00(土・日・祝を除く)

製造販売元：株式会社日本歯科金属  
住 所：大阪府泉大津市池浦町5-13-30

取扱説明書を必ずご参照ください。